

サステナビリティの歩み



環境

社会

人財

1919年	日本クロス工業株式会社を京都市西陣に資本金 100 万円で設立		
1974年	ダイニック株式会社へ社名を変更		
1987年	アストロパーク天究館開設		
1988年			善行表彰制度運用開始
			開発改善大賞制度運用開始
1991年			継続雇用制度運用開始
1992年			ステップアップ表彰制度運用開始
			育児休業制度運用開始
1997年	滋賀工場、「ISO14001」の認証を取得	滋賀工場、「ISO9001」の認証を取得	
	DYNIC USA CORPORATION に排気ガス処理装置を設置		
1998年	埼玉工場、「ISO14001」の認証を取得	埼玉工場、「ISO9001」の認証を取得	
1999年			介護休業制度運用開始
2005年		コンプライアンス委員会発足	内部通報制度運用開始
		コンプライアンス宣言・基本方針・基本姿勢を制定	発明考案制度運用開始
2006年		業務監査室設置	
2008年		リスク管理委員会発足	
2010年	環境保全委員会発足		
	環境推進室設置		
	環境基本方針制定		
	グリーン調達基準書制定・発行・施行		
	真岡工場に蓄熱式排気ガス処理装置を設置		
2011年	東京本社・埼玉工場、「FSC®/CoC 認証」を取得		
2012年	埼玉工場(技術棟屋上)に自家消費型太陽光発電システム設置		

	環境	社会	人財
2013年	環境報告書の発行開始		
	真岡工場に太陽光発電システム設置		
2015年	第一次環境中期目標を設定	内部統制システム構築の決議	
2016年	滋賀工場に太陽光発電システム設置	王子工場、「FSSC 22000」の認証を取得	ストレスチェック制度導入
	滋賀工場・埼玉工場に蓄熱式排気ガス処理装置を設置		
2017年	滋賀工場、「FSC®/CoC 認証」を取得		
2018年	第二次環境中期目標を設定	真岡工場、「FSSC 22000」の認証を取得	私傷病等の短時間勤務制度運用開始
2019年			年5日の年次有休取得義務付け開始
2020年	環境基本方針を見直し (生物多様性保全等を追加)		公的資格手当支給開始
	埼玉工場に太陽光発電システムを追加設置		
	DYNIC USA CORPORATIONの排気ガス処理装置を蓄熱型に更新		
2021年	第三次環境中期目標を設定	品質基本方針を制定	
	滋賀工場に自家消費型太陽光発電システムを設置	CSR基本方針を制定	
	王子工場に蓄熱式排気ガス処理装置を設置	SMETA 監査受審(滋賀工場、埼玉工場) 監査結果を SEDEX 登録	
2022年	CDP(Carbon Disclosure Project)への回答開始	サステナビリティ取組方針を制定	出生時育児休業制度運用開始
	TCFD, TNFD への賛同を表明		産後パパ育休制度運用開始
	滋賀工場に太陽光発電システムを追加設置		
2023年	第一次中期経営計画『SOLID FOUNDATION 2026』を開示、環境・人材活用・BCP・CSRなどの非財務目標にも積極的に取り組むことを表明		
		CSR推進室設置	
	環境配慮調達ガイドライン(旧グリーン調達基準書)発行	CSR調達基準書を公表、CSR調達活動を開始	
	第四次環境中期目標を設定	サステナビリティ委員会発足	
2024年		コンプライアンス行動指針を発展的に改定しCSR行動指針として公表	
	真岡工場、「FSC®/CoC 認証」を取得	EcoVadis 審査受審(滋賀工場)	ダイニック健康経営宣言を公表
		CSR調達活動の範囲を国内グループ会社へ拡大	在宅勤務制度運用開始
			ジョブリターン採用制度運用開始
			リファラル採用制度運用開始

環境

社会

人財

2025年	富士工場に自家消費型太陽光発電システムを設置	欧州における個人情報保護方針を制定	埼玉工場社員寮 共有スペースリニューアル工事实施
			育児休業・介護休業細則の一部変更 (条件緩和)
			継続・職責雇用制度細則の一部変更 (条件緩和)